

みずっちゃん●水田泰子
平成6年国土交通省関東地方整備局入省。江戸川河川事務所調査課
水質調査係長。坂川に関する出前環境講座も依頼があれば行っている。
3人の子供の母親の視点からも水について考える日々。松戸市在住。



いわゆる

坂川の源について

はじめまして。「みずっちゃん」こと水田です。私は国土交通省で働いて20年、うち13年ほど坂川に関わる事業に携わってきました。その間に結婚し、松戸市に移り住んで17年。第2の故郷となった松戸市を流れる坂川は、私にとって仕事ばかりか身近にある大切な川となりました。

ところで、「坂川」といって皆さんは何をイメージしますか。ブロック張りの大きな水路？ 買い物のときに渡る橋？ 水面に浮かぶカモ？ 昔の汚く臭かった川？ 台風のために溢れていた川？ もっと昔、泳いでいた坂川を思い起こす方もいらっしゃるでしょうか…。随分いろんな顔がありますね。でも坂川はさらに違う顔をもっているのです。そこで、あまり知られていない坂川のことを知っていただこうと、この連載を始めることになりました。よろしくお願ひします。

晴天が続くと坂川の水量は増える？

では、早速「おまへ」を始めましょう。まずは、坂川の水についてのお話です。

坂川には、平成12年4月から、ある有名な川の水が流れていることをご存知ですか？ ヒント「その川の長さは日本で2位ですが、流域面積は日本1です」……そう！「利根川」です。坂

坂川が奇麗になったのは？

さて、次は「環境」についてです。坂川の水が、10年ほど前と比べると奇麗になったなあと感じませんか？ それは、最初にお話ししたように、利根川の水を入れるようになったからです。

普段は、坂川に毎秒1.0m³の水を流していますが、手賀沼や坂川の水質が悪くなった場合は、希釈水として最大で毎秒10.0m³の水を流すことができます。他にもいろいろな取り組みをしていますが（また次の機会に紹介します）、これがかかり影響していると言えます。

しかし、そうなるようになるのは、利根川の水質ですね。BOD（ビーオーデイ／生物化学的酸素要求量）という水の汚れを表す指標があります。汚れがひどいほど、大きな数値になります。

利根川の水質は、昨年の平均値でBOD19.0mg/lでした。利根川の水が入る前、15年前の坂川（新松戸付近）の平均値は、BOD83.0mg/lです。昨年は18.0mg/lですから、かなり奇麗になってきています。

では、私たちの飲み水となる江戸川の水質はどうでしょう。昨年の平均値はBOD15.0mg/lで、環境基準値を達成しています。ちなみに、昨年の国交省管理河川の全国平均値はBOD13.0mg/lでした。

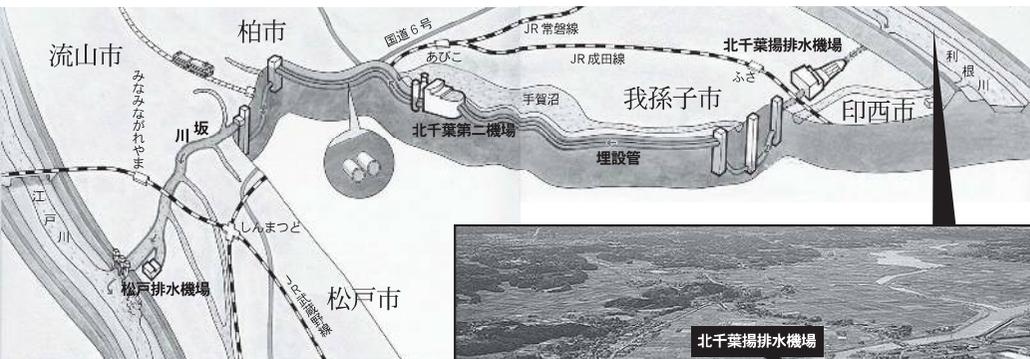
川には、約22kmも離れている利根川の水が流れてきているのです。

千葉県印西市に北千葉揚排水機場という施設があります。そこから、手賀沼に沿って↓手賀沼に沿って↓大堀川に沿って↓地下に埋められた管の中を流れて利根川の水が流れてきています（地図参照）。その管路を「北千葉導水路」といいます。この一連の施設は、「北千葉導水路」という事業で建設されました。目的は、治水、利水、環境の3つで、坂川を流れている利根川の水は、利水と環境が関係しています。

まず「利水」について説明しましょう。近年、ふと思えば、関東地方では渇水騒ぎが少なくないと思いませんか？ 長い間、雨が降らないとダムが干し上がり、各浄水場で取水制限がされて、自衛隊の給水車が出勤——そんな光景、最近見ませんよね。

その訳は、首都圏の飲み水を担っている江戸川に、北千葉導水路を通して利根川から水を補給しているからです。補給できる水量は、最大で毎秒30.0m³。つまり、長く雨が降らない時に坂川の水は多くなるという、不思議な現象が起こるのです。

例えば、今年1月中旬から2月中旬の約1カ月間も、最大で毎秒10.0m³の補給をしていました。水量が増えていることに気づいた方はいらっしゃいますか？



北千葉揚排水機場。手前が利根川。

暮らしの情報誌(2014年4月1日418号)

月刊新松戸



思い出の食卓 漫才師 東ゆめ子さん
牛コマ四百匁と…

新連載スタート!

- めぐる水
- 合格!を手にするために
- 老い方、死に方を考える

招待券プレゼント

ヴァロットン—冷たい炎の画家



本誌は協賛店のご協力により皆様にお届けしています